

天文学の扉を開こう

10月の夜空

【みずがめ座】

秋の星座探しは「秋の四辺形」(ペガサスの四辺形)からスタートしましょう。頭上高くによく目立つ秋の四辺形は、勇者ペルセウスが駆る天馬ペガスス座の胴体部分です。この西側(向かって右側)の2つの星を結んで、南に伸ばしてみると、明るい星が一つ輝いています。これが、みなみのうお座の「フォーマルハウト」。ちょうど口のところで輝いているので、「魚の口」という意味があります。また、秋の星座でただ一つの1等星なので「秋の一つ星」とか、南の空にポツンと輝いている様子から「南の一つ星」とも呼ばれています。

みなみのうお座の上にあるのが「みずがめ座」です。男の人が抱えた瓶から流れ出た水が、魚の口・フォーマルハウトへと流れ込んでいます。瓶を抱えているのは、トロヤの王子で絶世の美少年ガニメデス。大神ゼウスがたいそう惚れ込んでしまい、黒い鷲(みずがめ座の西にあるわし座)に変身して、オリンポス神殿へさらってしまいました。そこでガニメデスは不老不死の体を授かり、少年の姿のままで神様たちにお酒をついでいるのだそうです。

みずがめ座をはじめとして、秋の夜空には水に関係する星座がいくつもあります。古代オリエントでは、太陽がこれらの星座にある時期がちょうど雨季にあたるため、空のこのあたりに水瓶があつて地上に雨を降らせているのだと考えられていました。

ところで、みずがめ座では今年大発見がありました。みずがめ座の方角に位置し、太陽系から39光年離れた「トラピスト-1」という星のまわりで、7つの地球型惑星が発見されたのです。しかも、そのうち3つの惑星が、水が液体として存在する領域(ハビタブルゾーン)を周回していることが分かりました。液体の水は生命活動に不可欠なので、これらの惑星には地球外生命が存在する可能性があるというわけです。

神話の時代から現代にいたるまで、秋の夜空には水にまつわる話がたくさんありますね。

10月のぐんま天文台のイベント

- ・21日(土) 星空さんぽ
- ・28日(土) 県民の日記念事業(一部要予約)

○星図の説明

10月15日午後9時の高山村の星空。

月初めの午後10時、月末の午後8時頃にも同じ星空になります(「月」を除く)。



リトル ミュージアム

運動会に飾る世界の国旗を描きました



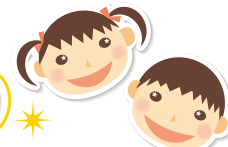
のりまつ ふうか ちゃん
幼稚園最後の運動会だから頑張りたいです。



ながおか なな ちゃん
かけっこを頑張りたいです。

わが家の

アイドル



※わが家のアイドル(6カ月～4歳未満)を常時募集しています。掲載を希望される保護者の方は、役場地域振興課へお電話ください。お待ちしております(*^_^*) ☎26-7944(直通)



本宿 平形 飛龍くん(2歳)

僕の名前は「ひりゅう」です。
龍の如く飛び回る位、元気になってもらいたいとパパが名付けてくれました。
歌を歌ったり、高いところからジャンプするのがとっても楽しいんだ！
漬け物や納豆が大好物！あと海苔は何枚でも食べちゃうよ。
大好きなお姉ちゃんがいつも一緒に遊んでくれるからとってもうれしいんだよ！
今日も、お姉ちゃんが好きなボケモンのパジャマを着て寝ちゃおうかな。



新田 山口 歩音くん(2歳)

僕の名前は「あると」です。
前を向いてしっかりと自分の歩みを進み、そしてその人生が楽しくあるようにと両親に名付けてもらいました。
お兄ちゃんと一緒に恐竜の本を見たり、DVDを見て恐竜ごっこをして遊ぶのがすごく楽しいんだよ！
★泣いている子に手を貸してあげたり、人を思いやれるようになったので、その優しさを忘れないでほしいです。いつもみんなを笑顔にしてくれるので、大きくなってもかわらないでね！とパパママより。

こちら「8代目緑のふるさと協力隊」

こんにちは！第24期緑のふるさと協力隊の松田一馬です！！

高山村に来て5カ月が過ぎて協力隊の活動も、もうじき折り返しを迎えようとしています。8月は関田地区祇園祭り、たかやまコン、役原獅子、そして若葉のふるさと協力隊受け入れとイベント盛りだくさんの月でした。

関田地区祇園祭りでは、踊りを見よう見まねでやったり、カラオケをしたりと何でも参加させていだいて、とても楽しかったです。

若葉のふるさと協力隊受け入れでは村外から農山村に興味・関心のある5人を受け入れ、4泊5日の期間で農作業や郷土料理作り他様々なことを体験してもらいました。みんな体験後には「もっと長い期間がよかった」や「また来たい」と言ってもらえてよかったです。お世話になった皆様ありがとうございました。

また、協力隊の活動の一環として「高山村のフォトジェニック」(写真写りのよい)なスポットを探している

ところですが、まだまだ一眼レフの使い方に苦戦しつつも、何力所かきれいな写真が撮れるスポットが見つかってきています。しかし、既に過ぎてしまった春の景色や今後スポット全てを一人で撮るのは限界があります。そこで、これまでに村内で撮影された写真で「高山村にきたい」と思えるようなおすすめ写真をお持ちの方はぜひご連絡いただきたいと思います。

ご協力いただける方がいましたら、地域振興課のアドレスで松田宛にご連絡ください。よろしく願います！

地域振興課のアドレス

t-chiiki@vill.takayama.gunma.jp



緑のふるさと協力隊ブログ <http://taka-midori08.jugem.jp/>